

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ブランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

2019年5月にスタートした“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催。

東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のアーティストが登場！

朝11時から約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりさいタルをお楽しみください。



第40回

2026. 11.4(水) 沼沢淑音 (ピアノ)

グリーグ: 抒情小曲集より アリエッタ 郷愁 スケルツォ 小川 蝶々
シューマン: 幻想小曲集 op.12より タベに 飛翔 夜に 夢のもつれ
ラフマニノフ: ピアノ・ソナタ 第2番(1913年版)



第41回

2027. 1.13(水) 佐川和冴 (ピアノ)

シューマン: アベッグ変奏曲 ヘ長調 op.1
ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第23番 ヘ短調 op.57「熱情」
プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ 第6番 イ長調 op.82「戦争ソナタ」



第42回

2027. 3.3(水) 葵トリオ (ピアノ三重奏)

出演: 秋元孝介 (Pf) 小川響子 (Vn) 伊東 裕 (Vc)
ハイドン: ピアノ三重奏曲 変ホ長調 Hob.XV-30
メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲 第2番 ハ短調 op.66

ナビゲーター: 八塩圭子 (各回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 3,000円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: MIYAZAWA & Co. 提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス「株式会社明日香」
(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ: 0120-165-115
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション(チケットの取扱いはありません)
0570-00-3337 (平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co. 検索

f t YouTube

先行発売
(3公演同時発売)

■ MIYAZAWA&Co. 主催者先行発売
2026年7月22日(水)10:30~



■ 芸劇メンバーズWEB先着先行
■ チケットぴあ独占先行
2026年8月15日(土)10:00~

■ ブレイガイド先行
2026年8月25日(火)10:00~

チケット一般発売日

2026年9月5日(土)
10:00~発売開始
(3公演同時発売)

■ チケット取扱

MIYAZAWA&Co. (登録無料) <https://www.funity.jp/tickets/miyazawac/showlist>

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ローソンチケット <https://l-tike.com/>

miyazawa&co. チケット 検索

イープラス <https://eplus.jp/>

• Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert
Recital Salon With Masterpieces

沼沢淑音 (ピアノ) Yoshito Numasawa (Piano)

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマを経てRMF奨学生としてE.ヴィルサラゼの薫陶を受けモスクワ音楽院を卒業。若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール第3位、シュニトケ国際コンクール優勝、ケルン国際音楽コンクール第3位、ポツォーリ国際ピアノコンクール優勝。浜松国際ピアノコンクールにおいて「ネルセシアン賞」「(公財)アルゲリッチ芸術振興財団賞」を受賞。翌年の別府アルゲリッチ音楽祭に招かれリサイタルを行う。「素晴らしい輝かしいピアニストで私は彼の特別な繊細な感受性と音楽への献身に心動かされました。」(M.アルゲリッチ氏)国内外でリサイタル及び協奏曲、室内楽など多数演奏。桐朋学園大学准教授。



©KOHAN

佐川和冴 (ピアノ) Sagawa Kazusa (Piano)

1998年埼玉県生まれ。東京音楽大学ならびに同大学院修士課程を首席で修了。2024年、第12回浜松国際ピアノコンクールセミファイナリスト。2023年、第21回東京音楽コンクールピアノ部門にて第1位。2021年、第90回日本音楽コンクールピアノ部門第2位。その他にも第4回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第2位(日本人最高位)等数々のコンクールで優勝、入賞している。第39回霧島国際音楽祭賞、第30回IMA音楽賞を受賞。東京音楽大学短期留学奨学生としてモスクワ音楽院(ロシア)に留学。Villa Sandra Piano Academy(イタリア)でモスト・プロミシング賞を受賞する他、Chetham's International Piano Summer School(イギリス)、浜松国際ピアノアカデミーなどでも研鑽を積む。読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等と共演する。NHK-FM「リサイタル・パッショ」やNHK BSプレミアム「クラシック倶楽部」等のメディアにも出演。2025年12月にはベルリンの在ドイツ日本大使館にて秋の叙勲伝達式の祝賀演奏を務める。現在、ハンス・アイスラー音楽大学に在籍しエルダー・ネボルシン氏に師事している。2024、25年度ロームミュージックファンデーション奨学生。



©Misaki Kano

葵トリオ (ピアノ三重奏) Aoi Trio (Piano Trio)

秋元孝介 (ピアノ) Kosuke Akimoto (Piano)

小川響子 (ヴァイオリン) Kyoko Ogawa (Violin)

伊東 裕 (チェロ) Yu Ito (Cello)

第67回ミュンヘンコンクールのピアノ三重奏部門で日本人団体として初優勝した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。ピアノ三重奏の王道演奏だけでなく、演奏機会の少ない作品や邦人作曲家の楽曲にも光を当てる活動が高い評価を得ており、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。これまでに国内主要ホールの他、ヨーロッパ各地、シンガポール、アメリカで出演。札幌、名古屋フィル、アンサンブル金沢、大阪フィル、サントリーホール室内楽アカデミーアンサンブルと、ベートーヴェン、カゼッラ、マルティヌーの三重協奏曲を協演。名古屋フィルとは2027年1月に東京とイタリアで再共演予定。紀尾井ホール2021～2023年度のレジデント、ふきのとうホール2025～2027年レジデント・アンサンブルを務める。サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行中。2026年9月にサントリーホール室内楽アカデミーのアシスタント・ファカルティに就任予定。これまでに10枚のCDをリリースして高い評価を得た。第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回ホテルオークラ音楽賞を受賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。



©masatoshi yamashiro

各回の聴きどころ

第40回 2026.11.4(水)

沼沢淑音 (めまさわ よしと)

北欧の詩情とドイツ・ロマン派の幻想、そしてラフマニノフの圧倒的情熱へ…。グリーグの繊細な小品からシューマンの内面的な世界を経て、最後はラフマニノフ《ピアノ・ソナタ第2番》へ。沼沢淑音の豊かな色彩感と構築力が、作品ごとの情景と感情を鮮やかに描き出します。

第41回 2027.1.13(水)

佐川和冴 (さがわ かずさ)

シューマンの瑞々しい出発点《アベッグ変奏曲》、ベートーヴェンの激情が迸る《熱情》、そして時代の不安と鋭利なエネルギーを刻むプロコフィエフ《戦争ソナタ》。異なる時代の“闘う精神”を貫く濃密なプログラムです。若き俊英・佐川和冴が描く、緊張感と熱量あふれるピアノの世界をご堪能ください。

第42回 2027.3.3(水)

葵トリオ (あおいとりお)

ハイドン晩年の洗練と機知、そしてメンデルスゾーンが生涯最後に辿り着いた情熱と陰影。古典からロマン派へと連なるピアノ三重奏の魅力を、国内外で高い評価を集める葵トリオが鮮やかに描き出します。三人の呼吸が生み出す、緻密かつ躍動感あふれるアンサンブルをお楽しみください。



八塩圭子
(ナビゲーター)

Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター。

上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルベスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。

2027年度
上半期

—— チケット ——
2027年1月発売予定



© 仙台国際音楽コンクール事務局

第43回
2027年5月19日(水)
天野 薫 (ピアノ)



第44回
2027年7月28日(水)
佐々木 亮 (ヴァイオリン)



© 井村重人

第45回
2027年9月1日(水)
長原幸太 (ヴァイオリン)